

P12-(22)

姫路城天守 平形に属する無紋瓦拓本集

内容目次

NO	歴年	名称	記	事
1	慶長	平瓦	裏面に止銘書あり	21 榊原 二の平瓦 片及後側水返付 (断面によって推定)
2	全	上	裏面に㊦彫刻あり	22 酒井 〃 片側水返付 (全上)
3	全	薄手瓦	裏面に止銘書あり	23 明治 〃 片及後水返付 (姫龍四瓦市及瓦清刻印あり)
4	全	厚手瓦		24 慶長 唐破風 水返筋盛付 (断面によって推定)
5	全	裏面に	㊧刻印あり	25 全 唐破風 片側部分水返付 (全上)
6	元利3 寛永16	〇彫印付	断面比較の為実写図添付	26 全 谷平瓦 水返筋盛付 (全上)
7	全	〇彫印付	断面比較の為実写図添付	27 全 〃 (全上)
8	全	〇彫印付	全上	28 酒井 〃 (全上)
9	全	⊗刻印付	全上 (丸瓦と全断面にて推定)	29 慶長 谷隅切瓦 (全上)
10	?	?	全上 (心掛小型刻印ありと意匠全同断)	30 全 平隅切瓦 (全上)
11	?	?	⊗刻印付 刻印意匠近似にて判定と推定	31 全 熨斗瓦 断面実写図添付 (全上)
12	慶長3 寛永7	榊原	⊕刻印付 (⊕刻印あり、誤印は唐草谷厚手瓦にて推定)	32 本多 〃 全上 (全上)
13	寛保2 寛延2	松平	〇刻印付 全上 (松平丸瓦断面全断)	33 慶長 平面戸瓦 (全上)
14	寛延3 文政	酒井	㊦刻印付 全上 (丸瓦断面全断)	
15	文政 末期	〇刻印付	全上 (丸瓦断面より推定)	
16	明治 43-44	姫龍四瓦市	刻印付 (本色瓦、瓦清の三通あり)	
17	慶長	二の平瓦	片水返付 (断面によって推定)	
18	全	〃	片及後側水返付 (全上)	
19	本多 寛永	〃	片側水返付 (全上)	
20	松平 寛延	〃	片側水返付 (全上) 水返型変化開始	

備考

1. 原則的に 〃の時代識別については
「平形の有紋瓦」の断面比較及刻印照合に
よって知ることが出来る